## 中学2年 データの比較と箱ひげ図

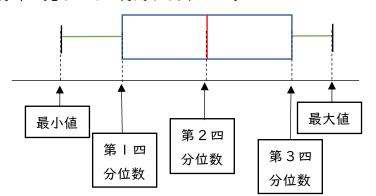
箱ひげ図(I)

月日

名前

## <ポイント> 箱ひげ図(I)

○箱ひげ図とは、データの分布を見るために利用する図のこと。



<箱ひげ図の作成の手順>

- ①横軸に、データの数値の目盛りをとる。
- ②いちばん左から順に、最小値、第1四分位数、第2四分位数、第3四分位数、最大値とする。
- ③第1四分位数と第3四分位数を端にする箱(青)をかき、箱の中に第2四分位数を表す縦の線(赤)を引く。
- ④箱の左端から最小値までと、箱の右端から最大値まで線を引く(緑)。
- 【1】以下は、10 点満点の数学のテストを11 回受けたときのテストの点数です。この数値を 利用して、箱ひげ図を作りなさい。

2 3 4 4 4 5 6 7 7 8 9

